

おだわら市民交流センターUMECO平成30年度実施予定事業

番号	事業名	コンセプト	目的	内容	時期・回数	目標値
1	UMECO企画展	キッカケ	UMECOの玄関口である展示場所は、行きかう人の目につき不特定多数の方に見ただけの最高の場所。市民活動団体の第2の発表の場としたい。	市民活動団体や関係所管からの展示企画の要望等を受入、いろいろなジャンルの展示をする事により、一般市民が興味を示すような魅力ある企画展を開催する	通年 (月1回展示内容変更)	
2	イーパーツ パソコン寄贈事業	行動	活動団体の中には大分PCが普及してきたが、更に①PCを持っていない団体への支援②活動が活発化しPCを更に必要としている団体の支援③県内サポートセンターとの協力により市民活動団体を支援する	NPO法人イーパーツを経由してリユースパソコンを登録団体に提供するとともに、主催者側の審査等の協力も行う。登録団体が活動をより活発化するために本事業を通じて、団体会員のレベルアップにつなげる。	年1回 (5~8月)	寄贈台数 3台
3	情報紙 UMECOだより	キッカケ	登録団体・市内外の一般市民など多くの方にご覧いただけるように、UMECOの情報や取材したタイムリーな記事等を載せ、情報誌としての価値を高める。	市民活動団体の情報だけでなく、市民が関心を示す社会的な記事・季節的な記事等まさに情報紙として読んでいただける内容を載せる。	隔月発行	
4	情報紙つながる	行動	市民活動に興味を持って頂けるような、イベントやボランティア募集等の市民活動に関係ある情報を集めて掲載する。	市民活動団体に必要な記事を載せる。イベント等が有る場合は取材に行く。	隔月発行	
5	統合 メディア・情報発信 (ホームページ等の運営)	キッカケ	情報を伝達する方法としてホームページや紙媒体が一般的に有効な手段と言われるが、ラジオ(FMおだわら)やテレビ(J:COM)を活用し、より多くの市民に市民活動情報を届ける。	小田原市の市民活動を推進及びUMECOの利用推進のため、様々な情報を収集して、ホームページやフェイスブックを通し有効な情報を迅速・正確に発信する。FMおだわら・J:COMの利用も有効に利用。	ホームページの管理とメディア情報発信を統合	
6	相談受付	全部	市民活動・NPO関係・その他一般市民の活動に関する相談を受ける。 相談内容により市民活動につなげるよう導く。事業に関する事等について相談業務の強化を図る。	相談業務の充実を図るために全ての相談を受け付け対応できるようにする。	通年	受付件数 月5件 以上

番号	事業名	コンセプト	目的	内容	時期・回数	目標値
7	統合 団体・事業取材活動	土台	情報の集約・発信に向けた様々な活動団体への取材活動。本事業は、多くの情報を市民に提供するために重要である。	市民活動団体の活動内容の中から必要と認められたものは、こちらから取材に行く。又取材した内容は、ホームページ情報誌等に掲載し年間を通して内外へ発信する。	各実施事業の中で展開	
8	新春交流会	行動	登録団体と連合自治会長が一堂に会し、交流を図ると共に地域の方々（自治会連合会長）と連携を深める事により、市民活動と地域活動のつながりを生み出す場を作る。	1部は出来るだけ団体の活動を知って頂けるような内容を企画し2部は、参加者同士のコミュニケーションが図れるよう工夫し楽しい会にする。	年1回 1月19日 (土) 予定	参加者数 150人
9	UMECO祭り	キッカケ	UMECO祭りは利用者以外にもセンターを知っていただくために企業や大学・一般市民に幅広く周知し、センターの認知度を上げる。センターの立地条件を利用し盛大なお祭りにする。	登録団体やセンター利用者が一堂に集まり、活動発表や作品展示等様々な企画（活動紹介・物品販売・パフォーマンス）を行い、自分たちの活動内容を多くの市民に知らせる事により、市民活動に興味を持った市民と一緒に市民活動出来るようにする。	年1回 11月25日 (日)	来場者数 4000人
10	ティーサロン	キッカケ	外国籍の方や市民活動団体を始め、広く一般市民の方を対象に、お茶をしながらソフトな雰囲気の中での交流会。 また、UMECOからの様々な情報を提供することで、多くの方に市民活動を知っていただく機会となる。	団体や市民が興味を示す工夫（登録団体の活動も伝授）や四季を通した行事色を生かし、誰もが一緒に季節感楽しみながら、お茶を飲む雰囲気を作りおもてなしをする。まさに交流の場の中で市民活動に興味を持って頂く。	毎月1回 (第2土曜日)	来場者数 700人
11	わくわく交流会	行動	同じ分野の登録団体が情報交換する事により、他団体の活動内容を知り新たな発展的な活動を展開する可能性がある。	同じ分野で活動する市民活動団体間の交流事業。ワークショップ等を行う。	年1～2回	参加者数 30人
12	まちづくり交流会	行動	市民活動団体間で情報交換をすることにより新たなまちづくりのきっかけをつくる。テーマを作りそのテーマに添って交流する事により、新事業を展開する事となる。	まちづくりを広範囲で捉え、市民の中から要望があればそれを提示し同意した団体や人が集まり、新たな展開をする。	年1回	参加者数 200人

番号	事業名	コンセプト	目的	内容	時期・回数	目標値
13	市民活動団体と企業のネットワーク形成事業	実現	市民活動団体が企業とネットワークを組むことにより市民活動団体の活動場所の拡大になる。又団体の資質の向上につながる。この事業の利点は活動団体のチラシやアナウンスにより市民活動について不特定多数の方に周知することが出来る。市民活動の拡大を図る。今後他の企業にも積極的に働きかける。	登録団体と企業が協働事業を展開する事により、登録団体の活動内容が市内外の地域に周知する事ができる。企業とのネットワークなので、企業側が求める内容により活動団体が幅広く活動できる。	通年 (シティーモールとの協働は年3回実施)	来場者数 1回につき 600人、
14	地域活動団体ネットワーク形成事業	実現	地域活動団体は地域を形成する上で非常に大きな力を持っている。そこで地域活動団体と市民活動団体と交流する中で地域の活性化や課題解決へと結びつける。	両者の交流を通してお互いの活動内容を理解し、今後の発展的な活動につなげる	通年	参加者数 1200人
15	NPOマネジメント講座	実現	市民活動団体がNPO法人をめざし活発な活動をしていただく手段として講座を企画。NPO法人に関する知識が得られるような講座を開催する。	NPO法人になる為の書類の作り方・帳簿のつけ方・資金調達の方法など必要な内容を専門家を講師として迎え講座を開催する	年1回	受講者数 25人
16	市民活動入門講座	キッカケ	超高齢化社会の中、若い人も含めシルバー世代の方が生きがいを持ち、生き活きとした社会生活が出来るよう市民活動へのキッカケ作りをする。	市民活動の基本的な内容や、なぜ市民活動が楽しいのかを知って頂けるような講座を実施。市民活動を知らない方を対象に、市民活動に興味を持ち、活動をはじめてもらえるようなキッカケを作るための講座を開催する。	年1回	受講者数 30人
17	拡大 市民活動出張講座 (ボランティア出前講座)	キッカケ	市内の大学や、高校等へ積極的に働きかけ出張講座を行う。市民活動の意義や目的を知らせ、市民活動に関心や興味を持ってもらえるよう働きかける。その結果夏休みボランティア体験学習につなげる。	近隣の高校や大学に声をかけ市民活動を理解し啓発するために依頼があれば出前講座を行う。	適宜	実施 学校数 3校
18	夏休みボランティア体験学習	キッカケ	青少年の時期には、学校内外を通じてボランティア活動の場や機会を充実させる事が大切であるため、将来自分たちが社会にどんな貢献が出来るかと言う「ボランティア精神の芽生え」のきっかけを夏休み期間に提供する。	ボランティアの受け入れを登録団体に募集し、受入団体と児童・生徒との橋渡しをする。出来るだけ多くの市民活動を体験していただくために活動団体の積極的参加と協力を得るよう働きかける。又、直接学生と関係ある学校側の協力と理解を求める為学校にも働き掛ける。	年1回 (7月～8月)	参加者数 延べ 320人

番号	事業名	コンセプト	目的	内容	時期・回数	目標値
19	高校生ボランティアエアポート	キッカケ	「エアポート」は高校生によるボランティア活動の企画・運営等、県内の高校生がボランティア活動のために集まる拠点である。UMECOでは、高校生の視点でとらえた、社会や地域の課題を解決するための企画・実施をするための力を養う。	活動に参加している高校生ボランティアの意見を尊重し、高校生自らが企画運営する事業のサポートなどを行う。高校生の自主性を重んじ自立に向け活動させる。	通年	
20	女性の就労・起業支援講座	キッカケ	女性の就労や起業に視点をあて、実際の体験談を聞く機会を作るなどして、女性の就労を支援する。(人権・男女共同参画課との協働事業)	女性の働き方にもいろいろあるので自立に向け就労・起業の機会を作る。	年1回 (9月)	受講者数 20人
21	男女共同参画セミナー	キッカケ	男女共同参画に関する講師を招き男女共同参画についての理解を深める。男女共同参画週間(6月23日～29日)に講演会を実施。それと同時にパネル展も開催する。(人権・男女共同参画課との協働事業)	男女共同参画について広く理解して頂くためにセミナーやパネル展を開催する。	年1回 (6月)	
22	インターンシップ受入	キッカケ	若い力を育てるためインターンシップ(大学生)の受け入れを行い、UMECOの事務はもちろん、多くの登録団体とつながる機会を作る。	インターンシップを希望して頂いた学生さんに対し充実した体験学習をしていただく。そのためには、研修に対する要望や希望を受け入れ、効果的な実施体験をしていただくよう調整する。	通年	
23	協働事業	土台	小田原市社会福祉協議会・地域包括支援センター・UMECOとの協働事業。出来る範囲内で学校・企業・市民活動団体に働きかけ新たな協働事業を展開する。	今後色々な面で市民活動が発展につながるような企画を実施する。	通年	
24	登録団体年度更新	土台	年度団体更新とロッカーの更新処理	年度団体更新とロッカーの更新処理	4月～6月	
25	男女共同参画週間展	キッカケ	男女共同参画週間(6月23日～6月29日)にあわせて、男女共同参画に関するポスターの展示や男女共同参画推進サポーター登録団体の紹介等行う。(人権・男女共同参画課との協働事業)	男女共同参画週間では、ホワイエを利用し多くの方が見やすいようなパネル展示をする。又、人権・男女共同参画課との協働なので良く話し合いながら進行させる。	年1回 (12月)	

番号	事業名	コンセプト	目的	内容	時期・回数	目標値
26	DV防止週間展	キッカケ	DV防止週間（11月12日～25日）にあわせて、DVに関するパネル展示やパープルリボンの配布等を行う。（人権・男女共同参画課との協働事業）	近年DVが増加している。この啓発を迫られている現在、多くの方の理解が得られるような内容のパネルを作成し展示する。	年1回 （11月）	
—	廃止 子育てほっとサロン		UMECOの立地条件を活かし、子育て中の親子を対象に、子育て支援をする。登録団体の中には同じような子育て団体がたくさんある。又地域活動団体でも積極的に子育て支援をしている。そこで、UMECOは、中間支援組織として子育て団体の支援をする。			
—	廃止 事業企画・広報講座		登録団体が自ら事業の企画立案をし、その事業を周知・実施するまでの過程の中で、企画と広報の関係の重要性を学習できるよう、今後相談業務を充実させる。	相談業務の中で企画立案の仕方や、基本的な広報の作り方などを指導する。		